

企業情報	企業・組織名	八千代エンジニアリング株式会社			業種	設計/コンサル		
	Webサイト	https://www.yachiyo-eng.co.jp/						
技術・ソリューション	代表的技術名	<ul style="list-style-type: none"> <li>画像解析(車種判定交通量、車両マッチング)</li> <li>地域MaaSを含むブロックチェーンプラットフォーム</li> <li>交通データを用いた各種分析</li> </ul>						
	本技術が貢献する領域	「スマートシティ」						
	対象都市課題	交通・モビリティ	該当する	エネルギー	該当しない	防災	該当しない	
		インフラ維持管理	該当する	観光・地域活性化	該当する	健康・医療	該当しない	
		農林水産業	該当しない	環境	該当する	セキュリティ・見守り	該当する	
		物流	該当する	都市計画・整備	該当する	その他(自由記述)		
	技術分類(キーワード)	交通自動計測、画像解析、AI、プラットフォーム						
	技術の内容(概要)	<p>道路路側からカメラで撮影された道路交通画像データを、AIを用いた自動計測システム(TRAVIC)により、車種別の交通状況(交通量・走行速度など)として自動計測する。</p> <p>TRAVICのデータの他に、対象地域で利用可能な各種交通データや施設(駐車場)のデータをブロックチェーン技術でシステム連携させてデータ利用共通化のプラットフォームを構築する。</p> <p>交通データは、各利用者(道路利用者、公共交通利用者、交通事業者、行政)のニーズに応じて、様々な情報提供サービス、MaaS等の新サービス、計画立案のための基礎データとして活用を想定している。</p> <p>データ分析(視覚化など)は各利用者のニーズに応じてカスタマイズで実施する。</p>						
	技術紹介図							
	技術の海外展開について	アジア	展開を検討する	アフリカ	要望があれば検討	中東	要望があれば検討	欧州
	ロシア	要望があれば検討	オセアニア	要望があれば検討	北米	展開の予定なし	中南米	要望があれば検討

活用事例	対象国	日本															
	都市名	広島県廿日市市															
	プロジェクト名	広島国道管内渋滞対策検討															
	プロジェクト概要	<p>プロジェクトの目的として、国道管理者による世界遺産観光地「宮島」周辺の道路交通渋滞改善に向けた交通実態把握、要因分析、ソリューション提案のための基礎情報収集と分析を実施した。</p> <p>この中で、「TRAVIC」を活用したデータの自動収集を実施。観光シーズンにおける、交通流動と観光特性を把握し、AI/ICTを活用した観光渋滞対策の可能性を検証した。</p> <p>TRAVICで自動計測したデータ事例：対象地域の幹線道路(国道2号)に含まれる観光交通のシェア、周辺駐車場の時間帯別利用実態、駐車場入庫までの所要時間(うろつき時間)、駐車時間(観光時間)。</p>															
	プロジェクト紹介図																
プロジェクト紹介Webサイ																	
SDGs	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
備考 (受賞歴など)																	